

神田外語大学 留学生別科

2018 年春学期

か もくがいよう
科目概要

せんたく か もく
【選択科目】



せんたく か もく
選択科目

もくじ
目次

か もく 科目	り しゅうたいしやう 履修対象レベル							ページ
	1	2	3	4	5	6	7	
じりつがくしやう 自律学習1・2・3	●	●	●					... 1
じりつがくしやう 自律学習4・5・6				●	●	●		... 1
しよきやうぶんぽうえんしやう 初級 文法演習2・3		●	●					... 2
しよきやうぶんぽうえんしやう 初級 文法演習3・4			●	●				... 2
ちやうきやうぶんぽうえんしやう 中級 文法演習4・5				●	●			... 2
ちやうきやうぶんぽうえんしやう 中級 文法演習5・6					●	●		... 2
じやうきやうぶんぽうえんしやう 上級 文法演習6・7						●	●	... 2
こうとうひやうげん 口頭表現2・3		●	●					... 3
こうとうひやうげん 口頭表現4・5				●	●			... 3
こうとうひやうげん 口頭表現6・7						●	●	... 3
ぶんしやうひやうげん 文章表現4・5				●	●			... 4
ぶんしやうひやうげん 文章表現6・7						●	●	... 4
はつおん 発音1・2	●	●						... 5
はつおん 発音3・4			●	●				... 5
はつおん 発音5・6					●	●		... 5
じじにほんご 時事日本語6・7						●	●	... 6

科目 か も く	履修対象レベル り しゅうたいしやう							ページ
	1	2	3	4	5	6	7	
しゃかいぶん かにゆうもん 社会文化入門1・2・3・4	●	●	●	●				... 7
しゃかいぶん かにゆうもん 社会文化入門5・6・7					●	●	●	... 7
しゃかいげん ご がく 社会言語学 <i>Japanese Sociolinguistics</i>	●	●	●	●	●	●	●	... 8
たぶんか 多文化コミュニケーション演習 えんしゅう 1・2・3	●	●	●					... 9
えんげき まな にほんご 演劇で学ぶ日本語1・2・3	●	●	●					... 10
ぶんか にゆうもん ビジネス文化入門3・4			●	●				... 11
ぶんか にゆうもん ビジネス文化入門5・6・7					●	●	●	... 11
にほんご きやういくにゆうもん 日本語教育入門5・6・7					●	●	●	... 12

自律学習	1・2・3：徳永 あかね 4・5・6：小林 久美子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		火曜日 3 限

履修条件

自律学習の授業のため、受け身ではなく、積極的に取り組むことが期待される。

履修人数制限

履修希望者が 20 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースは日本語能力および自律学習能力を培うことを目的とする。学生は自分で伸ばしたいと思う技能や知識を選び、学習を進める。

教師は、学生に教材および学習方法を紹介したり学習に関する様々なアドバイスをしたりすることを通して、学生が自分にあった学習の方法が見つけれられるよう協力していく。

評価基準

授業参加度	20%
課題	60%
最終課題	20%

教科書

プリント教材

履修上の注意点

1. 毎回の授業には必ず出席し、学習した内容は必ず報告すること。
2. 自律学習の時間に他の科目の宿題をしないこと。
3. 自律学習の時間は自由時間ではないので、関係ないことはしないこと。

初級文法演習 中級文法演習 上級文法演習	初級 2・3：富田 彩月 初級 3・4：小林 久美子 中級 4・5：小林 久美子 中級 5・6：眞鍋 雅子 上級 6・7：若月 理恵	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		初級 2・3：月曜日 3 限 初級 3・4：月曜日 4 限 中級 4・5：月曜日 3 限 中級 5・6：月曜日 4 限 上級 6・7：水曜日 3 限

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

文法の意味や用法、使い分けを理解し、文法能力を高める。また、文法の学習方法を身につける。授業は学生が予習をしていることを前提で行う。

評価基準

授業参加度	20%
クイズ	40%
課題	40%

教科書

初級：『改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型 200』 アルク
 中級：『改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型 500』 アルク
 上級：春学期『日本語文法演習 自動詞・他動詞・使役・受身 -ボイス-』スリーエーネットワーク
 上級：秋学期『日本語文法演習 時間を表す表現-テンス・アスペクト-』スリーエーネットワーク

参考書

『新装版 どんなときどう使う 日本語表現文型辞典』アルク

履修上の注意点

1. 毎回の授業には予習の宿題を課す。
2. 毎回の授業で扱う語彙の意味を辞書などで調べてから授業に出席する。
3. 授業の終わりに自分の学習についての振り返りを行う。

口頭表現	2・3：國方 滋美	2 単位
	4・5：李 榮	選択科目
	6・7：細井 和代	春学期・秋学期開講
		水曜日 1 限

履修条件

受け身的な態度ではなく、自律的な学習と、教室活動への自主的かつ積極的な参加が期待される。

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースでは、よりよいコミュニケーションを遂行するための場面・機能に応じた日本語の口頭表現方法を学ぶ。

評価基準

授業参加度	20%
課題	50%
最終課題	30%

教科書

口頭表現 2・3：プリント教材

口頭表現 4・5：『初級から始めよう にほんご会話トレーニング』アスク出版

口頭表現 6・7：プリント教材

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

文章表現	4・5：李 榮 6・7：國方 滋美	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		水曜日 2 限

履修条件

受け身的な態度ではなく、自律的な学習と、教室活動への自主的かつ積極的な参加が期待される。

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースでは、文章を書くときに必要な日本語の語彙や表現、テクニックを身につける方法を学ぶ。

また、授業で取り上げた文章の内容から日本の社会文化についての理解を深め、日本語で書かれた文章の背景を理解するための知識を増やすことも目指す。

評価基準

授業参加度	20%
課題	50%
最終課題	30%

教科書、参考書

プリント教材

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

発音	1・2 : 富田 彩月	2 単位
	3・4 : 若月 理恵	選択科目
	5・6 : 稲葉 和栄	春学期・秋学期開講
		木曜日 3 限

履修条件

受け身的な態度ではなく、自律的な学習と、教室活動への自主的かつ積極的な参加が期待される。

履修人数制限

履修希望者が 10 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースでは、学生が自分の発音上の問題点を認識し、その克服に必要な練習を行う。

学生は、教師やクラスメートのフィードバックを得ながら学習過程を振り返り、各自の能力や特性に合わせて効果的な学習を進められるようになることを目指す。

評価基準

授業参加度	20%
課題	50%
最終課題	30%

教科書

発音 1・2 : 『5分のできるにほんご音の聞きわけトレーニング』スリーエーネットワーク

発音 3・4 : 『にほんご発音アクティビティ』中川千恵子・中村則子著 アスク出版

発音 5・6 : 『コミュニケーションのための日本語発音レッスン』戸田貴子著
スリーエーネットワーク

参考書

発音 3・4 : 『毎日練習!リズムで身につく日本語の発音』赤木浩文他著 スリーエーネットワーク

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

時事日本語	6・7：徳永 あかね	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		月曜日 3 限

履修条件

インターアクション6、インターアクション7の学生を対象とする。

履修人数制限

履修希望者が15名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースでは、専門的な単語を含んだ様々な分野の新聞記事を読んだり、ニュース動画を観て理解できるようにすることを目指す。それぞれの記事やニュースの背景についても学ぶ。

評価基準

授業参加度	20%
クイズ	40%
課題	40%

教科書

プリント教材

履修上の注意点

1. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

社会文化入門	1・2・3・4：若月 理恵 5・6・7：眞鍋 雅子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		水曜日 4 限

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

社会文化入門 1・2・3・4 は、初中級の留学生のために簡単な日本語で行われる日本事情のクラス。日本の文化、日本で生活するときに必要な知識などを学ぶ。様々な調査やプロジェクトを通して、日本の社会と文化に関する事柄を中心に学習していく。また、課外学習を通して、クラスの中では体験できないことも学ぶ。学生の興味や疑問を積極的に取り入れていく。扱うトピックは地理、教育、環境、自然災害など。

社会文化入門 5・6・7 は、中上級の留学生を対象に日本および日本社会について理解を深めるための日本事情のクラス。日本の習慣・行動様式や現代の日本における文化・社会現象を学ぶ。日本の文化・社会を固定的にとらえるのではなく、話し合いや他者とのインターアクションによって様々な価値観を理解し、クラス全体で日本の文化・社会について探求する。

また、各学習者は日本の文化・社会に関するテーマで自分自身の「問い」を立て、それを検証して発表し、レポートにまとめる。

評価基準

授業参加度	20%
クイズ	10%
課題	40%
最終課題	30%

教科書

プリント教材

参考書

- 『探検しよう！ 初級日本事情』 神田外語大学留学生別科
- 『改訂版 話そう考えよう 初級日本事情』スリーエーネットワーク
- 『日本人の心が分かる日本語』アスク出版

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 補助的に英語を媒介語として使用する場合がある。
3. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

Japanese Sociolinguistics a	Sau Kuen Fan	2 credits
		Elective
		Spring semester
		Tue Period 4

Pre-requisites Competence in reading and speaking in English.
No previous study of sociolinguistics is required although experience of learning a foreign / second language and contact with Japanese native speakers is desirable.

Enrollment Quota A draw will be held in the first class if the number of students is over 15.
Note: This course is listed in the Bekka Program and in the IES Program.

Course Content

Japanese language varieties

This course aims to introduce students to the field of sociolinguistics and the fundamental features of Japanese sociolinguistics. Course contents are designed to provide students basic knowledge about how Japanese language is used in the society and to develop their ability and confidence to interact with Japanese native speakers. The focus of this course will be placed on Japanese language varieties. Topics will include language varieties related to age, gender, geographical regions and context. In addition, the use of onomatopoeia, loanwords, kinship terms and proper names in contemporary Japanese society will also be discussed.

- Week 1: Introduction to the course
- Week 2: Research areas of sociolinguistics
- Week 3: The study of language varieties in Japan
- Week 4: Images of words
- Week 5: Language and age (Youngsters' Japanese)
- Week 6: Language and gender (Male and female Japanese)
- Week 7: Language and geographical regions (Japanese dialects)
- Week 8: Language and context 1 (Speech levels: Honorifics and beyond)
- Week 9: Language and context 2 (Simplified registers: Foreigner talk and baby talk)
- Week 10: Loanwords and use of English in Japanese
- Week 11: Japanese onomatopoeia
- Week 12: Kinship terms
- Week 13: Naming and use of names in Japan
- Week 14: Further studies about Japanese language varieties

Grading Policy Attendance and participation 15%, Assignments 20% X 2 = 40%,
Mini survey 5%, Final report 40%

Textbook Course reader, lecture handouts

Messages for students

1. Language of instruction: English and/or Japanese according to the needs of the students. While lectures will be mainly delivered in English, some competence in listening and speaking Japanese is required for participation in discussion. Written work can be submitted in either English or Japanese. Note that this is not a language course. Students can speak either Japanese or English freely in class and will not be assessed based on the level of language ability.
2. Method of presentation: In each class, the main contents and tasks for discussion will be shown in power point slides. Students are encouraged to participate in discussion according to their own learning and personal experience. Students in the course will be required to read English academic articles and to collect first hand data from Japanese visitors for the final report.

多文化コミュニケーション 演習	1・2・3：富田 彩月	2単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		木曜日 4限

履修条件

受け身的な態度ではなく、自律的な学習と、活動への自主的かつ積極的な参加が期待される。

履修人数制限

履修希望者が10名を超える場合には、抽選で履修者を定める。

授業内容

このコースは、日本および世界における多文化コミュニケーションの概況に対する理解を深める。また、留学生活に関するケース学習を通じ、留学生が自身の留学生活における多文化コミュニケーション課題の設定を行う。さらに、チャレンジコース（ローエレメント）を用いた多文化コミュニケーションのシミュレーションを通じ、認知面・態度面の経験学習を促す。

なお、多文化コミュニケーションのシミュレーションはクラスビジターとチームを構成し、数回に渡って実施する。

評価基準

授業参加度	20%
課題	50%
最終課題	30%

教科書

プリント教材

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

演劇で学ぶ日本語	1・2・3：李 榮	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		水曜日 3 限

履修条件

活動への自主的かつ積極的な参加が期待される。

履修人数制限

履修希望者が 10 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースでは、留学生が日本の生活で出会う場面をとりあげ、ロールプレイや即興劇を通じて、言語、非言語コミュニケーションに必要なスキルを身につけることを目指す。また、演劇の手法を取り入れた日本語学習を通して、日本語を実際に使う練習を行う。

コースの前半は、既存の日本語会話を使ってセリフを覚え、演じる練習をする。コースの後半では、長いスキットを使い、実際に演じて発表会を行う。

学期を通して、日々の生活のなかで出会う日本語を使った場面を書き出し、短いスキットを作り、クラスメートと演じる。

評価基準

授業参加度	20%
課題	50%
最終課題	30%

教科書

プリント教材

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

ビジネス文化入門	3・4：徳永 あかね 5・6・7：眞鍋 雅子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		金曜日 3 限

履修条件

ビジネス場面での日本語コミュニケーションに興味がある人、将来、日系企業で働きたい人を履修対象とする。

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

ビジネス文化入門 3・4 では、アルバイトなど、身近な場면을起点に、将来、企業やその他の職場で日本人と接する機会に必要とされるビジネス・コミュニケーションについて理解することを目指す。

ビジネス場面で使われる日本語表現や、コミュニケーションに必要な日本語使用の視点を学び、母国との違いを理解することを目指す。

ビジネス文化入門 5・6・7 では、将来、企業やその他の職場で日本人と接する機会に必要とされるビジネス・コミュニケーションについて理解することを目指す。

ビジネス場面で使われる日本語表現に加え、日本人とのフォーマルな場面でのコミュニケーションに必要な日本語使用の視点を学び、母国との違いを理解することを目指す。

評価基準

授業参加度	20%
クイズ	10%
課題	40%
最終課題	30%

教科書

ビジネス文化入門 3・4：『ビジネス日本語 Drills』 ユニコム

ビジネス文化入門 5・6・7：春学期『ロールプレイで学ぶビジネス日本語』スリーエーネットワーク

ビジネス文化入門 5・6・7：秋学期『にほんごで働く！ビジネス日本語 30 時間』スリーエーネットワーク

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

日本語教育入門	5・6・7：若月 理恵	2単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		木曜日4限

履修条件

日本語を教えることに興味がある人を履修対象とする。

履修人数制限

履修希望者が15名を超える場合には、抽選で履修者を定める。

授業内容

授業では、「教案作成」「教材作成」「リソース収集」を取り上げ、母国の学習者を対象とした初級日本語の教え方や教材作りについて学ぶ。特に直接法を使った新しい文型の導入方法に焦点を当てる。

評価基準

授業参加度	20%
クイズ	10%
課題	40%
最終課題	30%

教科書

プリント教材

履修上の注意点

1. グループ活動
実際の教育現場で求められる「協働作業能力」を身に付けることを目的とする。従って、グループでの話し合い、分担作業に積極的に取り組むことが求められる。
2. 模擬授業
互いに生徒役になり、初級日本語の模擬授業を行う。

2018 年度 春学期 神田外語大学留学生別科 科目概要

2018 年 3 月発行

編集・発行 神田外語大学留学生別科

〒261-0014 千葉県美浜区若葉 1-4-1

電話番号 043-273-1615

無断転載を禁じます